



明治大学 国際教育センター主催  
**2022年度 国連ユースボランティア・プログラム**  
**オンライン募集説明会**  
 第3回(最終回) 2022年3月25日(金)10:00～11:00

**開始時間 (10:00)まで、今しばらくお待ちください**

**本日の予定**

- 0 本プログラムの趣旨と目的
- 1 派遣国 & ポスト
- 2 UNVによる選考概要
- 3 2021年度派遣学生の活動報告
  - カザフスタン (FAO)  ビデオレター
  - エジプト (UN-WOMEN)  リアルタイム登壇
- 4 Q&A

1

## 説明会参加にあたって

- 説明会中の録画および撮影等は控えてください。
- 本日の説明会で紹介する先輩のメッセージ動画は、後日、明治大学ホームページに掲載予定です。
- 参加者状況 (投票)

本日のスライドは終了後PDF形式で共有します

2

## 本プログラムの趣旨と目的

貴重な体験！

- 本プログラムは、世界の平和と開発を支援するための国際機関である「国連ボランティア計画（UNV: United Nations Volunteers）」との協定に参加する日本のコンソーシアム大学\*が連携して、学生を開発途上国へボランティアとして派遣するプログラムです。

\*関西学院大学、大阪大学、国際教養大学、筑波大学、東洋大学、明治学院大学、明治大学、立教大学の8大学

- 開発途上国が抱える様々な問題を改善するため、UNVによる多様なボランティア活動に従事することを通じて、国際社会や異文化理解に関する知識に加え、業務に従事するための外国語力、交渉力、積極性、柔軟性、問題解決能力など、グローバル人材に必要な素養を身につけることを目的とします。

3

## 2022年度の派遣国（ポスト）



### DOA選定条件:

1. 派遣先国に日本国の在外公館があること。
2. 日本国外務省発出の危険情報（感染症危険情報を含まない）がレベル2以上でないこと。また、現地活動中、同レベルが2以上に上がった場合は帰国させることについて受入機関が了解すること。
3. 上記2の結果、現地での活動が厳しい場合の代替手段として、リモート対応することについて了解すること。
4. リモートの場合のコミュニケーションも考慮し、オフィスでの使用言語、業務遂行上の主言語が英語であること。

4

## 2022年度の派遣国（ポスト）



アルバニア (UNICEF)    カンボジア (UNRCO)  
 エジプト (UNDP)        ヨルダン (UNICEF JCO)  
 モンゴル (UNRCO)       ネパール (WFP)  
 スリランカ (UNDP)      東ティモール (UN Women)

5

## 2022年度【専用枠】

【派遣先】 エジプト（首都カイロ）  
 【ポスト】 UNDP（国連開発計画）  
 【タイトル】 Junior Programme Analyst  
 【派遣人数】 1名

→DOA (Description of Assignment 業務指示書) 参照

※**明治大学の学生のみ**が推薦され、選考が行われる。

6

## 2022年度【一般枠】

【派遣先】  
【ポスト】  
【タイトル】  
【派遣人数】

現時点での募集枠はありません

※連携大学（8大学）から推薦された者より、選考される

7

## UNVによる選考について（確認）

- 【専用枠】の選考
- 【一般枠】の選考
- 帰国報告会（3/20）に参加した方？（挙手）  
（後日公開されるので、参考に）

8

後日、明治大学「国連ユースボランティアプログラム」のページに公開予定

## 2021 本学派遣学生からのメッセージ

- カザフスタンFAO 文学部 3年
- エジプトUN-Women 政治経済学部 4年

【参考】2019 活動報告動画（外部ページ）掲載中 →2021近日公開  
<https://www.youtube.com/playlist?list=PLMbvj0ZoSDNp0W2dnzpgqGn93SB9uSIgj>

9

# Q & A

10

## UNVによる選考について（経験者より）

- ・どんな準備をすべきか？
- ・心がけ
- ・選ばれた強み
- ・面接でのアピールポイント

11

## 一般的な準備として・・・

### 1. 自分自身のこと

- ・自分がやってきたことを、ロジカルに話す練習をする。記憶を整理しておく。
- ・日英の履歴書を作る。
- ・長所と短所。
- ・ストレス解消法と、そのエピソード。
- ・これまでのボランティア経験と得た学び。

### 2. 派遣先や業務のこと

- ・その国の文化、歴史、社会について。
- ・SDG'sについて。
- ・UNVについて
- ・求められる英語力と、業務スキルの確保。
- ・**DOAの業務内容**と、自分自身がどのような点でマッチし、どのような貢献ができるか

質問を10～20個くらい考えて、答えも考えておく。日英のプレゼンの練習をしておく。  
など

12

## おわりに

- 1 参加を検討している方は、**募集要項**、**DOA**、**出願書類**を必読ください。
- 2 「2021年度UNYV参加者が語る帰国報告会」(22.3.20) 動画公開中！
- 3 「2021年度 派遣学生の活動報告」(5分程度の動画) 続々公開中！
- 4 本学の先輩メッセージ動画は、下記URLへ、来週公開予定です！

### 問合せ：

国際連携機構 特任講師 仲谷 (cnakaya@meiji.ac.jp) まで。

**明治大学 国連ユースボランティアプログラム**

[https://www.meiji.ac.jp/cip/chouki\\_kaigaijisshu/index.html](https://www.meiji.ac.jp/cip/chouki_kaigaijisshu/index.html)